

レジ袋削減に向けた新たな取り組み！

■レジ袋の有料化について



◎レジ袋の使用の現状

全国で年間300億枚のレジ袋が消費されているといわれています。これは、およそ一人当たり1日1枚のレジ袋を消費している計算になります。

市内では年間約2,624万枚（市民一人当たり年間300枚）のレジ袋が消費されていることとなります。

◎レジ袋の削減効果

■二酸化炭素

レジ袋1枚につき、約52gの二酸化炭素を削減でき、年間1,365tの削減になります。

■石油

レジ袋1枚につき、約20mlの石油を削減でき、年間525kl（2ℓのペットボトル26万本分）削減になります。

◎県内の取組地域

すでに、レジ袋の有料化を実施している仙台市および仙台近郊の市町村を含む県内全域の一部小売店（県南の一部市町村を除く）において、6月1日から一斉にレジ袋が有料化になります。

※市では、当初4月1日実施で調整していましたが、県内一斉のスタートに合わせ6月1日となりました。

レジ袋削減に向け小売業者・団体などと協定を締結

ごみの減量化や地球温暖化の防止を目標として3月26日、市と小売業者や住民団体、県などで「レジ袋使用削減取組協定」が結ばれ、「レジ袋の有料化」を実施することとなりました。

今後も市では、マイバック運動の呼び掛けや、削減協力店を随時募集するなど、積極的にレジ袋の削減に取り組んでいきます。



市内の各団体などが参加し、協定が結ばれました

レジ袋使用削減取組協定 参加市民団体（順不同）

- 市公衆衛生組合連合会
- 市産業振興会
- 佐沼ロータリークラブ
- 社団法人とめ青年会議所
- 市迫町白鳥・ガン愛好会
- 市地域婦人団体連絡協議会
- 社団法人登米法人会
- みやぎ登米農業協同組合女性部
- 市食生活改善推進員協議会



市公衆衛生組合連合会
しげき 蛸名 茂喜 会長

当会では、これまでも地球温暖化防止運動やごみ減量化、リサイクルに取り組んできました。

これからも、マイバックの持参を広く呼び掛け、地域の環境保全に取り組んでいきたいと思ひます。



市地域婦人団体連絡協議会
すよく 鈴木 洋子 会長

地球規模での環境を考え、賢い主婦として生活を見直し、資源の有効利用を図ってきました。

今後、買い物の際はレジ袋削減のためマイバック運動に進んで参加しようと思ひます。

【問い合わせ】市民生活部 環境課 環境政策係 ☎0220 (58) 5553

登米市のレジ袋削減の取り組みにご理解とご協力をお願いします

平成 21年 6月 1日 から

地球温暖化防止とごみ減量のため

レジ袋有料化が スタートします

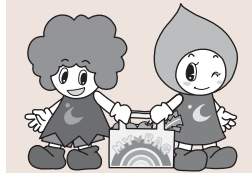
毎日の買い物でよく手にするレジ袋。わたしたちの生活にとって非常に身近なものではないでしょうか。しかし、このレジ袋は製造からごみとして処分されるまでに、石油などのたくさんのエネルギーが費やされています。

そこで市では、地球温暖化の防止とごみの減量化を目指し、また、地域全体の環境問題への意識を高め、ごみを出さないライフスタイルへ向かうためのきっかけのひとつとしていただくため、市民・事業者・市が連携し6月1日から、市内のスーパー5社（※下記掲載全11店舗）で、レジ袋の有料化を実施することになりました。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■6月1日レジ袋有料化実施店（11店舗）

イオンスーパーセンター 佐沼店	ウジエスーパー中田店
みやぎ生協加賀野店	ウジエスーパー豊里店
ヨークベニマル佐沼店	ウジエスーパー南方店
Aコープとよま店	ウジエスーパー南佐沼店
ウジエスーパー佐沼本店	ウジエスーパー登米店
ウジエスーパー中津山店	テナントなどについては 各店舗によって異なります

●上記の有料化実施店でレジ袋を必要とする場合は、商品とは別に購入することになります。店舗によってレジ袋の値段は異なりますが、3円～5円を負担していただくこととなります。



ごみとなるレジ袋を減らすため、お買物の際は、マイバックを持って出掛けましょう。



マイバック



マイバスケット



マイ風呂敷

マイバッグやマイバスケット、マイ風呂敷などを利用して、「マイバック運動」に取り組み、みんなで着実にごみを減らしていきましょう。